

日本財団 New Day 基金事業 複合型コミュニティホール CHANNEL SQUARE 福島

【コンセプト】

福島の住民による主体的な復興を目指し、地元住民や避難者の生活を豊かにすることをコンセプトに、若者を中心とした復興を担う人々が集えるイベントスペース、屋内スポーツ施設、避難指示区域の郷土料理や地元の人気店の料理を提供する飲食スペース等を備えた複合型コミュニティスペース。復興のために活動する団体の拠点としての利用を促し、被災者自らによる復興の追い風となることを目指す。スポーツ施設等を備えることで、将来にわたって人々が集える場所となることが期待される。

【施設概要】

建設地：福島市南矢野目夜梨4-1

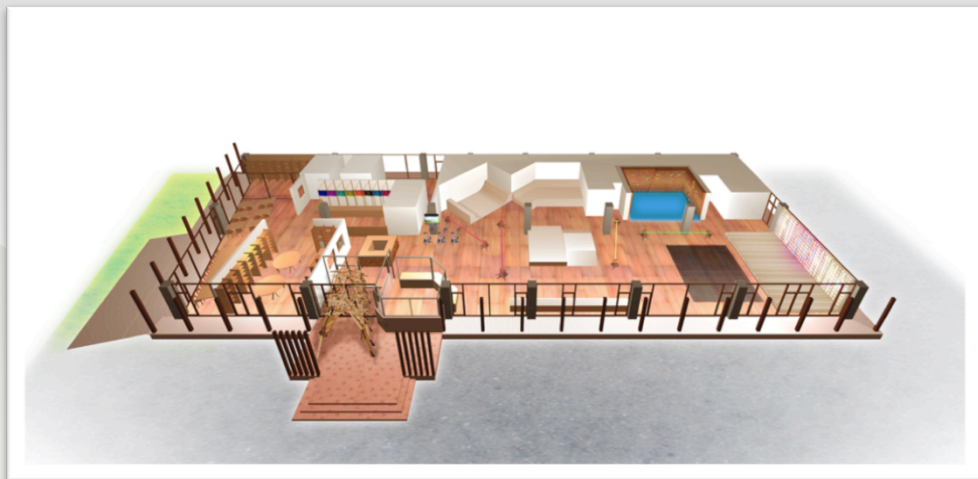
※福島市で人口が最も多い北信地区の国道沿いに立地

※人口2位の中央地区、人口3位の清水地区も隣接

※周辺には大規模仮設住宅団地が4つ所在

面積：延床面積：905.06m²（土地面積：4,024.72m²）

※敷地内に乗用車75台、大型観光バス3台まで駐車可能



機能：

- ① フリースペース：様々なイベント・ワークショップ等に活用できる空間。
- ② パークランド：スケートボード、ボルダリング等が体験できる屋内運動施設。
- ③ 飲食モール：郷土料理から、人気の食事まで福島の様々な「食」が集う。
- ④ ショップ：スポーツ用具、福島グッズ、県産物等の販売スペース。
- ⑤ ネイチャースペース：木登り遊具やツリーハウス等を設置し、森遊びが体験できる。
- ⑥ 発電ラウンジ：ステップ発電設備を設置し、身体を動かしながら電気を学べるスペース。
- ⑦ 各種放射線測定装置：ホールボディカウンター、放射線測定装置を設置。健康相談会も開催。

運営主体団体：一般社団法人F-WORLD

事業費：事業費総額約6,800万円、日本財団New Day 基金拠出額：4,832万円

